学校番号	105

令和３年度　理科

教科	理科	科目	看護系化学	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

看護系の化学を学習する。教科書、授業プリント、副教教材等を中心に授業を行い、発展的な化学的知識、技能を身に付ける。特に「有機化学」の分野に関しては重点的に行い、理解を深める。適宜、実験やグループワークを行い生徒主体の授業展開を目指す。既習内容の復習も行い、つまずきをなくす。

2　学習の到達目標

化学的な事物･現象に対する探究心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，化学的に探究する能力と態度を身につけるとともに，化学の基本的な概念や原理･法則の理解を深め，科学的な自然観を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 観察･実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	化学的な事物・事象のうち,物質の状態変化とその平衡について関心や探究心をもち,意欲的にそれらの理解や探究に取り組むとともに,科学的な自然観を身に付けている。	物質の状態変化とその平衡について問題を見いだし，観察，実験あるいは事実の分析や総合的把握を通じて，実証的，論理的に考察して問題を解決し,科学的に判断することができる。	観察,実験の技能を習得するとともに,物質の状態変化とその平衡について科学的に探究する方法を身に付け,それらの過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現することができる。	物質の状態変化とその平衡に関する観察，実験，探究活動などを通して,それらについての基本的な概念や原理・法則を理解し,知識を身に付けている。
評価方法	・行動観察 ・ワークシート ・グループワーク ・定期考査 ・提出課題 ・実験	・行動観察 ・ワークシート ・グループワーク ・定期考査 ・提出課題 ・実験	・行動観察 ・ワークシート ・グループワーク ・定期考査 ・提出課題 ・実験	・行動観察 ・ワークシート ・グループワーク ・定期考査 ・提出課題 ・実験

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	有機化合物	有機化合物の特徴と構造				○	a: 有機化合物に関する事物・現象に関心や探究心をもち，意欲的にそれらを探究するとともに，科学的態度を身に付けている。 b: 有機化合物に関する事物・現象の中に問題を見いだし，観察，実験を通じて，考察、半断することができる。 c: 観察，実験の技能を習得するとともに，有機化合物に関する事物・現象を科学的に探究する方法を身に付け，自らの考えを的確に表現することができる。 d: 観察，実験などを通して，有機化合物に関する事物・現象の基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。	行動観察 ワークシート、グループワーク 定期考査 提出課題 実験
		炭化水素		○				
		酸素を含む有機化合物		○				
		芳香族化合物			○			
		有機化合物と人間生活	○					
2学期	高分子化合物	高分子化合物(せっけん、染色、プラスティックの実験)		○			a: 高分子化合物に関する事物・現象に関心や探究心をもち，意欲的にそれらを探究するとともに，科学的態度を身に付けている。 b: 高分子化合物に関する事物・現象の中に問題を見いだし，観察，実験などを通じて，考察、半断することができる。 c: 観察，実験の技能を習得するとともに，高分子化合物に関する事物・現象を科学的に探究する方法を身に付け，自らの考えを的確に表現することができる。 d: 観察，実験などを通して，高分子化合物に関する事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。	行動観察 ワークシート、グループワーク 定期考査 提出課題 実験
3学期	物質の変化	化学基礎の復習(物質量の計算など)				○	a: 物質量、化学反応式について関心をもち、意欲的に探求する。 b:化学反応式の量的関係から物質量を適切に表現できる。量的関係について適切に表現できる。 c: :化学反応における物質の変化とその量的関係について実験を行い、基本操作を習得する。 d:物質量の量的関係について理解し、基本的知識を身に付けている。	行動観察 ワークシート、グループワーク 定期考査 提出課題 実験
		課題研究 **一年間のまとめと探究活動**	○				a:３年間の化学で学習した内容をふまえて探求するとともに、科学的態度を身に付けている。 b:3 年間の化学で学習した内容をふまえて実験し、考察・判断することができる。 c:観察、実験の技能を修得するとともに３年間で学習した化学に関する事物・現象を科学的に探究する方法を身に付け，自らの考えを的確に表現することができる。 d:観察。実験などを通して、自らの考えを的確に表現できる。	行動観察 ワークシート、グループワーク 定期考査 提出課題 実験

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:　観察･実験の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。